

# カレッジ通信

編集・発行

東京建築カレッジ

授業見学  
大歓迎!

TEL 03  
(5950)  
1771

## 発表会3月12日まで2週間 25期生「卒業制作」正念場に入



加工精度を点検する「小屋」班

2年生は、「技能照査」の実技・学科試験が終わり、当初3月に予定していた「奈良宿泊研修」が感染拡大で中止になったため、修了(卒業)までの大きな関門は卒業制作だけとなりました。満足のできる作品を完成させようと連日の奮闘が続いています。

25期生は在籍10人のため、「椅子」班、「陽だまりのチン」班、「陽だまりの小屋」班の3班。卒業制作は、構想から施工・完成まで建築生産の流れを体験する大切な教育実践です。池袋校舎の地下実習場はヒノキの良い匂いにあふれています。「陽だまりの小屋」班が化粧材のカンナによる仕上げ作業に余念がないためです。この小屋は六角形の土台から立つ柱に高精度の造作が求められる組み物が

### 1年生の授業から

第26期生は2月25日、日帰りで飯能研修を実施しました。第24期生まで「飯能秩父宿泊研修」でしたが、今年度も感染予防のため日帰りにしました。飯能は「西川林業地」の中心です。プレカット工場や原木市場のほか、最近増加がめざましい木の魅力をアピールする新しい建築物として「飯能市商工会議所」も見学しました=写真。

### 日帰りで飯能研修

事務室の内部空間。木の建築の可能性を体感



### 2年生の授業から

乗る構造です。内装デザイン

の経験豊富な葛西佳二リィダーの指揮で日々の作業終了後の掃除や後片付けを含めて、きびきびした動作が印象的です。「キッチン」班は、カレッジで学んだ木の魅力を生活の中で感じさせるものをつくろうと努力しています。構想と設計に時間がかかりましたが、いよいよ施工段階に入りました。

「イス」班は合板製のパーツを組み合わせた可動式のイスをつくつて



「キッチン」班(右)と「イス」班(上)



来年4月入学の準備を今から始めませんか?  
お気軽にご連絡を

お問い合わせ・入学相談は  
☎03-5950-1771  
東京土建技術研修センター内、  
東京建築カレッジ

池袋校舎1階ロビーでは現在、25期生の技能照査(実技)試験課題の「化粧棒隅木」を展示しています。寄棟屋根の内部の構造材が棒隅木。いかに正確に美しく仕上げるか、集中学習による理解度が試験では問われました。4月上旬まで展示の予定です。



今年4月入学の第27期生は21人が入学予定です。募集活動にご協力いただいた皆様に感謝を申し上げます。

今、日本社会全体で若年労働者の不足が大問題になっています。とりわけ建設業では、若手の入職、担い手確保・育成は深刻な事態です。業界内での人材獲得競争も激しさが増しており、地域の中小建設業の担い手確保と育成を担う東京建築カレッジの入学生募集活動の意義が高まっています。

第27期生募集は昨年未まで応募数の出遅れが心配されていましたが、入学定員(20人)を超える入学予定者を確保できました。入学予定者のうち、10、20代は13人(高校新卒8人)です。

## 27期生は21人入学を予定

## カレッジ生が3人に。東京土建の二級建築士受験準備講座

今年7月実施の学科試験に向けて、本校母体の東京土建が主催する「二級建築士受験準備講座（学科）」が行われていますが、2月から設備工として働く第24期生1人が参加し、カレッジ卒業生の参加が3人になりました。同講座の受講生も10人になりました。

また、この講座に参加したことがきっかけで、カレッジ27期生になる人も生まれました。「二級建築士を取得したくて参加してみたら、建築カレッジの紹介チラシやパンフレットをもらって、初めて知りました。建築の基礎をしっかりと学ぶために入りたいと強く思った」。

二建は、初代校長の藤澤好一先生（芝浦工業大学名誉教授）が創設に関わった木造建築士と共に、

カレッジ生の人気国家資格です。事務局・教務としても、在校生、卒業生のチャレンジを応援しています。



## 建築カレッジを採用と育成の入り口にカレッジ職業紹介所の仲間になりませんか

東京建築カレッジは「建築の仕事に携わりながら建築技術者・技能者を志す意欲ある方」を応募資格に掲げています。建築の仕事に従事しなければ入学はできません。

これまで就職先が決まっていない応募者に対しては、応募者の居住地に対応する東京土建一般労働組合の各支部に協力してもらい、その都度、就職先事業所を探していました。このやり方では手間がかかる上、受け入れ事業所が見つからないこともあり。東京建築カレッジの入学広報の大規模な展開をためらう理由にもなっていました。



入学予定者を集めて開いた合同面接会

しかし、建築業界の技術・技能者の確保と育成が喫緊（きつきん）の課題となっている今、新規入職者確保のチャンスに躊躇（ちゅうちょ）してはられません。「東京建築カレッジに入りたい」、「ここで学びたい」と願う、すべての人にたいして、本校への通学（職業訓練）を保障し、OJT（現場実習）の役割も果たす就職先を多数揃え、希望職種や居住地ごとにいつでも紹介できるようにしたいと考えました。そのために開設したのが無料職業紹介所です。

登録事業所は、労働基準法をはじめとする法令遵守、カレッジ学費の全額会社負担を誓約する優良事業所です。この仕組みがあれば新規入職者を安心して迎えることができます。登録事業所は1月末で31社になりました。

登録事業所は、カレッジと連携しながら、若手人材の採用と育成、定着に取り組みます。研修会などで経験を交流し、より良い会社づくりを進めます。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

登録事業所は、カレッジと連携しながら、若手人材の採用と育成、定着に取り組みます。研修会などで経験を交流し、より良い会社づくりを進めます。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

心の弱さを抱える若者への対応  
専門家招き研修を実施

## 講師・指導員会議で

東京建築カレッジは2月20日に開催した講師・指導員会議で、外部講師を招き在校生への日常の対応について研修会を行いました。

関東学院大学カウンセリングセンターの小林弥生さん（臨床心理士）の「心の弱さを抱える若者への理解と対応」と、本校の教養科目の講師も務める福山隆夫さん（哲学者）による「愛着形成とグループ学習」で構成、基礎学力や家庭環境にばらつきがある研修生が「働きながら学ぶ」本校では、個別の心のケアが指導上、重要になっており、最近の若者の心の傾向と適切な対応方法を学ぶ内容には関心が高く、質問や相談が多数出されました。

## 3月 主な授業日程

## 1年生（第26期生）

- ・実習棟実習（江東実習場）
- 3月 4日（金）午後 「内法（うちのり）」
- 3月11日（金）午後 「内法（うちのり）」
- ・CAD設計演習（池袋校舎）

## 3月 3日（木）午前

- ・構造力学実験（池袋校舎）

## 3月 3日（木）午後

- ・建築設計製図（池袋校舎）

## 3月 5日（土）午前

## 3月12日（土）午前

## 2年生（第25期生）

- ・古建築研修（池袋校舎）

## 3月 4日（金）午前

## 3月 5日（土）午前

- ・住宅生産管理（池袋校舎）

## 3月18日（金）午前